

「岐阜県ふるさと教育表彰」実践報告書

市町村名	恵那市		学校名	東野小学校		
校長名	岩井 裕美		対象学年	全校	人数	79人
項目	○	① 小・中学校の関連性や発展性を踏まえた実践や、幼稚園、高等学校、特別支援学校等と連携を図った実践				
	○	② 県内施設や地域人材等の外部資源を活用し、岐阜県が誇る自然・歴史・文化・産業等の体験を通して学ぶ取組を効果的に位置付けた実践				
	○	③ ふるさと学習を核として、総合的な学習の時間と各教科、特別の教科道徳等との関連を図った教育課程を編成し取り組んだ実践				
学校の教育目標	豊かで 明るく たくましい東野の子					
活動のねらい	東野を大切に思うよき大人と出会い、東野のよさを体験的に知り、理解を深める中で、ふるさと東野への誇りと愛着を醸成するとともに、地域の役に立つ喜びを味わうことで、地域の担い手としての自覚を高める。					
<p><実践の特色></p> <p>○地域の誇る自然・歴史・文化・産業等に関する関心と理解を深め、「ふるさと東野」に誇りと愛着を育む活動を教育課程に意図的・計画的に位置付けている。</p> <p>○地域学校協働本部を母体とした地域講師、歌舞伎保存会、東野青少年育成会議、JA食農リーダー、岐阜県立恵那農業高等学校、東野生産森林組合、阿木川ダム管理事務所等の諸機関と、学校の願いの共通理解を大切に企画し、連携を図って学習を進めている。</p> <p>◎地域貢献の場を設定し、はぐくんだ誇りや愛着、感謝の思いを伝えるとともに、役に立つ喜びを味わえるよう工夫している。</p> <p>① 自然環境 [東野森林学習・自然探検クラブ、阿木川ダム] ② 歴史 [シクラメン学習] ③ 文化 [歌舞伎クラブ・自然探検クラブ・東野音頭・東野ダンス] ④ 地場産業 [米・野菜作り・シクラメン学習] ⑤ 地域との積極的な関わりをつくる活動 [防災学習・地域花壇づくり・収穫祭]</p>  <p><活動の概要></p> <p>(1)森林学習【4・5・6年生】 外部資源:東野生産森林組合、恵那山荘、阿木川ダム管理事務所 【教科との関わり】流れる水のはたらき(5年理科)自然災害を防ぐ(5年社会)変わり続ける大地(6年理科) ・ 明治40年、金原明善翁が来村し、植林の大切さを訴えた。その後東野では植林が盛んとなり、水害を防ぐとともに、木を売って財を成した。このことから森林についての学習を位置付けている。</p> <p>◇ 根ノ上宿泊研修にて山の探検体験、間伐体験(5年)、阿木川ダム見学(4年)、卒業記念植樹(6年)3年間を通して東野の歴史、森林の役割、豊かな自然や水の活用について学び、誇りを育んでいる。</p> <p>(2)栽培学習【1～5年生】外部資源:地域学校協働本部派遣講師、JA食農リーダー、地域の農家の方々 【教科との関わり】生活科、総合的な学習の時間、すがたをかえる大豆(3年国語) ・ 米づくりは東野の主要産業の一つであり、田植えから昔の農具を使っての脱穀まで体験を通して学んでいる。収穫祭を児童の手で計画・運営し、お世話になった方々に学んだことを発表するとともに、感謝の気持ちを伝えている。 ・ 花・ダイコン(1年生)・サツマイモ(2年生)・大豆(3年生)・米(4、5年)を育て、地域の特産と生産の苦勞を学ぶとともに、収穫の喜びや自分で育てたものを味わう喜びも合わせて体験した。</p> <p>※ いずれもお礼の手紙を個々が作成しお渡しすることで地域の方々とのつながりも大切にできた。</p>						

(3)クラブ活動【4～6年生】(16時間)外部資源:地域講師、東野歌舞伎保存会

・ 東野は村芝居が盛んであり、立派な芝居小屋もあった。歌舞伎保存会もあり、年に一度公演も開かれ大事な文化である。児童はこども園から歌舞伎に触れており、小学校ではクラブにて継承者の意識を育てている。

・ また、地域講師の指導の元、豊かな自然や文化の魅力を体験することで大切にする意識を育てている。

○ 歌舞伎クラブ :東野歌舞伎保存会の方々の協力の下、せりふ回しを学習。東野クラブ発表会において本格的な「いで立ち」や「隈取り」の姿で児童と来客の前で「白波五人男」を上演予定。



○ 郷土クラブ :地域の神社・史跡巡りや郷土料理作りを行い、地域の歴史を知り、家庭に広めた。

○ 自然探検クラブ:毎回違うコースで東野の史跡や名所を巡って学んだり、自然の豊かさを味わったり、野草を使って遊んだりした。

(4)シクラメン学習【3年生:鉢上げ体験】 外部資源:岐阜県立恵那農業高等学校 【5年生:葉組体験、栽培】

【6年生:シクラメンのラッピング及び地域へ感謝のプレゼント】

【教科との関わり】総合的な学習の時間

・ 伊藤孝重氏が大井ダム建設のアメリカ人技師夫人からシクラメン栽培を勧められ、独学で栽培を確立。東野は「シクラメン栽培発祥の地」となる。東濃地区唯一の農業高校が近隣にあり、シクラメン栽培を行っていることから農高生に鉢上げ、葉組み、ラッピングを教えてもらうなど、連携を図っている。

※ 4年間を通じて様々な体験を通じて、ふるさと東野への学びを深めるとともに、6年生の卒業にあたり、小学校でお世話になった地域の方々への感謝の印として育てたシクラメンを農高生から学んだラッピングをして感謝状と共にお渡しすることで交流を深めている。

(5)R5より

① 地域に貢献する活動【地域花壇作り～地域を元気に～】 【教科との関わり】6年 総合的な学習 外部資源:地域講師

・ 東野には東雲会という老人クラブがある。東雲会がシクラメン街道沿いに花壇を作っている。

◇ 共に活動し、楽しい時間を過ごすことで地域のお年寄りに畑や田んぼを教えてもらった恩返しをする。又、児童のデザインの元、きれいな花壇を作ることで心を癒やし、地域を元気にする。

② 地域に貢献する活動【東野ダンス】 外部資源:地域講師 【教科との関わり】体育

・ 東野には東野音頭という踊りがあり、夏祭りで踊るなど戦後の地域の皆の楽しみであった。

◇ 東野音頭を地域講師から習い、さらに、東野音頭の要素を取り入れてオリジナルダンスを制作。東野ダンスと名付けた。今年度、全校児童で踊れるよう練習し、夏祭りで披露することで祭りを盛り上げ喜んでいただけた。



③ 地域に貢献する活動【東野音楽祭参加】 外部資源:東野文化祭・音楽祭実行委員会 【教科との関わり】全校音楽

<児童の変容>

○ 質問紙・アンケートより(全国学力学習状況調査 質問紙、独自の児童意識調査)

★「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」 肯定回答100% 前年度比 +15.4 全国平均 +4.1

★「地域や社会をよくするために何かしたいと思いますか」 肯定回答78.6% 前年度比 +12 全国平均 +2.3

★「東野のよさを知り、大切にしたい」 肯定回答 R4.5月75.6%→R5.11月96.2% 前年度比 +20.6

※ ふるさと学習を通して、ふるさと東野への誇りや愛着をはぐくむことができたことに加え、地域をよくしたい、自分を役立てたいという地域貢献の思いもはぐくむことができた。

○ 歌舞伎クラブの希望者 令和3年、4年 6名 → 令和5年17名 前年度比 +11

※ 地域の伝統を受け継いでいく気持ちが育成されている。また、担い手としての意識が向上している。